



## 概要

高齢者や身体障害のある方々、情報通信サービスや情報通信機器の開発・提供に携わる事業者の方々に閲覧・活用していただくことを目的に、NICTでは右図に示す「情報提供サイト」を開設しています。

## 特徴

トピックコーナー（高齢者・障害者の方等に直接役立つ情報や、情報バリアフリー関連の興味深い情報等、幅広いトピック）等をご紹介します。

## ユースケース

- ・ 情報提供サイトへのアクセス数：約71万件（令和2年度）
- ・ 国際福祉機器展へ毎年出展

## 今後の展開

- ・ トピックコーナー等の定期的な情報更新
- ・ 国際福祉機器展H.C.R.2021（令和3年11月10日～12日、東京ビッグサイト）への出展

トップ トピック記事 通信・放送サービス例 NICTの支援制度 情報アクセシビリティ規格 ウェブアクセシビリティ 行政の取組 サイト紹介 用語解説  
現在位置: トップページ

## 情報バリアフリーのための情報提供サイトへようこそ

情報バリアフリー社会とは、高齢者や障害のある方が情報通信を利用する上での障害（バリア）をなくし、全ての人が情報通信を利用できる社会を言います。身体障害のある方や高齢者のご自身、あるいはサービスや機器の開発・提供に携わる事業者の方々に、本サイトの情報を活用していただくよう期待しています。

★ 情報バリアフリーについての詳しい解説はこちら



### 最新トピック記事



2021年4月28日掲載

### 双方向のオンライン授業に挑戦した、福岡市立今津特別支援学校の取り組み

【福岡市立今津特別支援学校】

コロナ禍を契機に学校でもオンライン授業の導入が進んでいます。そうした中、肢体不自由な児童生徒が通う、福岡市立今津特別支援学校では、2020年4月から早くもオンライン授業を開始しました。この取り組みを牽引したのは、かねてより同校でICTを活用した授業づくりに尽力してきた、同校教員の福島英さんです。オンライン授業の詳細や課題、そしてICT教育に懸ける想いを伺いました。

★ 続きを読む

### 新規コンテンツ

情報バリアフリーに役立つ「モバイルアプリ」

## NICTからのお知らせ

■ 「放送分野における情報アクセシビリティに関する指針」の策定

総務省において、平成30年度以降の字幕放送、解説放送及びび話放送の普及目標を定めた「放送分野における情報アクセシビリティに関する指針」が策定されています。

→詳しくは総務省のホームページをご覧ください。 <[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01ryutsu09\\_02000196.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu09_02000196.html)>

メールアドレスの登録でサイトの更新情報をメールでお知らせします  
>> 登録はこちら

これまでのトピック記事

情報バリアフリー  
通信・放送サービス例

NICTの支援制度  
情報バリアフリーへの取組み

情報アクセシビリティの規格

ウェブアクセシビリティへの取組み

行政機関の取組み

役に立つサイトの紹介

情報バリアフリーの理解を助ける  
用語解説

【お問合せ先】

国立研究開発法人情報通信研究機構 デプロイメント推進部門 情報バリアフリー推進室

Mail : kakusa@ml.nict.go.jp Tel : 042-327-6022

- NICT OPEN HOUSE 2021 -

アクセス方法（URL、QRコード）  
<https://barrierfree.nict.go.jp/>

